

**正 誤 表** (下記の通り誤植がありましたので、お詫びして訂正します)

巻一号	ページ	行	誤	正
23-9	490 " "	第1表 " 右段・下から 5行目	$r_{ox-sat}, b_0$ (Apr.) +5.72 " , $b_0 \sim b_3$ (Jul.) +21.9 +7.27 +6.80 $V_{H95}$	+57.2 +21.9 +17.27 +6.80 (+の符号が不鮮明でした.) $V_{H95}$
23-10	表紙(目次) 568 表紙(目次)	学会だより 1行目 学会だより	第19期第1回常任理事会議事録 " 大洋と海洋における中規模じょう乱 に関するシンポジウムのお知らせ	第19期第1回理事会議事録 " 大気と海洋における中規模じ ょう乱に関するシンポジウム のお知らせ

**気象学会および関連学会行事予定**

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
構造物の耐風性に関する第4回 シンポジウム	昭和51年12月2日～3日	日本気象学会そ の他	気象庁
昭和51年度日本気象学会関西支 部 第2回例会	昭和51年12月7日～8日	日本気象学会関 西支部	高松地方気象台
月例会「レーダ気象」	昭和51年12月9日	日本気象学会	気象庁内
第23回風に関するシンポジウム	昭和51年12月14日	日本気象学会そ の他	気象庁
波浪の観測・予報と利用に関す るセミナー	昭和51年12月15日～16日	E C O R 日本 委員会	土木学会講堂
日本気象学会九州支部講演会	昭和52年2月9日	日本気象学会九 州支部	福岡管区気象台
月例会「航空気象」	昭和52年2月	日本気象学会	東京国際空港ビル内
月例会「長期予報・大気大循環」	昭和52年2月24日	日本気象学会	気象庁

**編 集 後 記**

○ いよいよ新メンバーで編集業務を担当することになりました。以前にも増してよろしくお願ひ致します。本号に投稿規定を一部訂正して登載致しましたが、論文などの送付先は今後次のようにして下さい。

〒110 東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁内  
日本気象学会「天気」編集委員長  
内 田 英 治

○ 本号は、お手にとってお気付のとおり、いつもよ

り若干薄いものとなってしまいました。編集委員のバトンタッチで、埋草などの集まり具合が悪かったことにもよるのですが、投稿論文が最近になく少なかったことも原因の一つです。

秋の大会も終わったことすし、各支部の講演会も大部分終わったようですので、続々投稿下さるよう、お待ちしております。講演発表だけに終わらせず、どんな些細なものでも活字にしておくことが大切です。